

平成 19 年 4 月 27 日

各 位

会社名 ダイワボウ情報システム株式会社
 代表者名 取締役社長 松本 紘和
 (コード番号: 9912 東証・大証第 1 部)
 問合せ先 常務取締役 小山 紀
 (TEL. 06-6281-1161)

通期業績予想の再修正に関するお知らせ

平成 19 年 2 月 9 日の「通期業績予想の修正に関するお知らせ」で公表した平成 19 年 3 月期（平成 18 年 4 月 1 日～平成 19 年 3 月 31 日）の通期業績予想を下記のとおり再修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 19 年 3 月期連結業績予想数値の再修正等（平成 18 年 4 月 1 日～平成 19 年 3 月 31 日）

(単位: 百万円)

	売 上 高	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	388,000	5,400	2,720
今 回 修 正 予 想 (B)	370,000	4,050	1,800
増 減 額 (B-A)	△18,000	△1,350	△920
増 減 率 (%)	△4.6%	△25.0%	△33.8%
(ご参考) 前期実績 (平成 18 年 3 月期)	375,759	4,679	2,765

2. 平成 19 年 3 月期個別業績予想数値の再修正等（平成 18 年 4 月 1 日～平成 19 年 3 月 31 日）

(単位: 百万円)

	売 上 高	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	380,000	4,900	2,470
今 回 修 正 予 想 (B)	362,200	3,700	1,670
増 減 額 (B-A)	△17,800	△1,200	△800
増 減 率 (%)	△4.7%	△24.5%	△32.4%
(ご参考) 前期実績 (平成 18 年 3 月期)	368,308	4,411	2,627

3. 業績予想再修正の理由

個別業績につきましては、1 月末に新 OS「Windows Vista (ビスタ)」が発売され、2 月からの個人需要の喚起を期待しておりましたが、個人消費者に新 OS の機能が十分に伝わらず、更に、旧 OS である「Windows XP」の保守延長も発表され、個人向けのビスタ商戦は厳しく売上の増加に繋がりませんでした。企業向けにおきましても買い替えサイクルの谷間にあたり、3 月の期末需要が期待したほど伸びませんでした。利益につきましては、先に開示しました特別損失の発生に加えて新たに投資有価証券の評価損を 57 百万円計上する見込みです。そのため、売上高、経常利益、当期純利益は前回の予想数値を達成することができないため修正いたします。

連結業績の予想についても殆ど個別業績と同様の理由に因ります。

(注) 上記の予想は、現時点における入手可能な情報に基づいて作成しておりますが、実際の業績は今後の様々な要因により予想数値とは異なる結果となる可能性があります。

以 上